

2017年5月22日  
株式会社 山と溪谷社  
http://www.yamakei.co.jp/

由来とセットで野草の名前が楽しく覚えられる！  
ヤマケイ文庫『野草の名前〔夏〕 和名の由来と見分け方』刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（所在地：東京都千代田区、代表取締役社長：川崎深雪）は、5月20日にヤマケイ文庫『野草の名前〔夏〕 和名の由来と見分け方』を刊行しました。

植物の名前には耳慣れない言葉が含まれていることが多く、初めて耳にする人は呪文のように聞こえて戸惑ってしまいます。耳慣れない言葉のため、なかなか名前を覚えることができないという声もよく聞かれます。

本書では、植物がどうしてこの名前が付けられたのか、名付けられた当時の生活文化なども踏まえて、イラストや写真を交えて分かりやすく解説しています。本書を読むと、なぜこの名前がつけられたのかを理解できるため、植物の名前を楽しく容易に覚えることができます。

紹介するのは夏に花を咲かせる野草約300種類。名前の由来のほかに、よく似た植物との見分け方も紹介しています。野草の名前を覚えたい人、植物の背後にある文化を知りたい人にお勧めの一冊です。季節別の分冊で、秋冬編は2017年8月に、春編は2018年2月に発売を予定しています。



花後の花穂が矢の携帯収納武具の“鞆（うつば）”に似るのでウツボグサ（左頁）



葎が橋の欄干の“擬宝珠”に似るギボウシ。仲間の見分け方も紹介。

<書籍詳細>

書名：ヤマケイ文庫『野草の名前 [夏] 和名の由来と見分け方』

仕様：文庫判、並製

ページ数：272 ページ

定価：本体価格 1,000 円 + 税

ISBN：978-4-635-04835-4

発売日：2017 年 5 月 20 日

<http://www.yamakei.co.jp/products/2816048350.html>

<著者プロフィール>

■写真・解説

高橋勝雄（たかはし・かつお）

1938 年生まれ。1988 年から 1999 年まで NHK テレビ「趣味の園芸」に山野草などのテーマの講師として出演。1991 年から 4 年 10 カ月間、毎日新聞で連載のユーモア・エッセイ『野の花に親しむ』を担当。著書に『山溪名前図鑑 野草の名前（全 3 巻）』（山と溪谷社）、『日本エビネ花譜（全 4 巻）』（毎日新聞社）、『夏の山野草 100』『春の山野草 100』『秋の山野草 100』（NHK 出版）など多数ある。2011 年、73 歳で逝去。

■絵

松見勝弥（まつみ・かつや）

1942 年、熊本県生まれ。名古屋市在住。広告会社退職後、イラストレーターとして活躍。高橋勝雄氏の著書 14 冊余のイラスト担当。名古屋市東山植物園の講師として植物知識を提供。絶滅危惧植物の増殖や実生にも挑戦している。

【山と溪谷社】 <http://www.yamakei.co.jp/>

1930 年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心に、国内外で山岳・自然科学・アウトドア等の分野で出版活動を展開。さらに、自然、環境、エコロジー、ライフスタイルの分野で多くの出版物を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに、専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社山と溪谷社 担当 井澤

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1丁目105番 神保町三井ビルディング

TEL 03-6744-1911 メール [info@yama-kei.co.jp](mailto:info@yama-kei.co.jp)